

令和3年度

予算の概要 参考資料
(スポーツ局関連)

アジア競技大会の開催に向けた取組を進めるとともに、 アジアパラ競技大会の開催に向けた調査を行います

スポーツ局アジア競技大会推進課
調整グループ
内線 2855・2854
(ダイヤルイン) 052-954-6845

予算額 228,524千円

(外に債務負担行為 34,515千円)

2026年に愛知・名古屋で開催される「第20回アジア競技大会」の開催に向けた取組を進めるとともに、アジア地域の障害者総合スポーツ大会である「アジアパラ競技大会」の開催に向けた調査を行います。

1 第20回アジア競技大会推進費

191,367千円

(外に債務負担行為 34,515千円)

○愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会負担金

75,370千円

大会の各運営分野（競技、輸送等）の検討、選手村計画の策定、大会の広報・PRなど

大会エンブレム



大会スローガン

IMAGINE ONE ASIA
ここで、ひとつに。

○アジア競技大会愛知・名古屋合同準備会負担金

97,335千円

(外に債務負担行為 34,515千円)

メイン選手村となる名古屋競馬場跡地での将来のまちづくりを見据えた後利用の検討や都市基盤施設の整備、開催機運醸成に向けた広報・PRなど

○推進事務費

18,662千円

大会を活用した地域の活性化の推進など

2 第5回アジアパラ競技大会開催調査費

37,157千円

2026年に行われる第5回アジアパラ競技大会の開催に向け、東京パラリンピック等の国際大会の運営等に関する調査、選手村に求められる機能やバリアフリー対応等についての調査・検討、開催都市契約に係る検討・協議など

P F I 導入による新体育館の整備を推進します

予算額 1, 207, 666千円

(外に債務負担行為 20, 000, 000千円)

スポーツ局 競技・施設課
 調整・企画グループ
 内線 2583・3976
 (ダイヤルイン) 052-954-7471

設計・建設及び維持管理・運営を一体として実施する「BTコンセッション方式」により、民間のノウハウを最大限活用しながら、2025年夏のオープンを目指し、新体育館の整備を進めます。

【事業内容】

- 新体育館の設計・建設（PFI事業）
- 計画地内の既存施設取壊し
- 名古屋市が野球場を移設整備するための費用負担
- 運営開始に向けた事業者との調整 など

PFI事業の概要

【事業方式】 BT (Build Transfer) コンセッション方式

【事業範囲】 施設の設計・建設とその後の維持管理・運営

【施設規模】 建築面積：20,000 m²程度 延床面積：43,000 m²程度

【サービス購入料】 予定価格 200 億円

(設計・建設費にその後30年の維持管理・運営費を加えた額から利用料金収入等を差し引いた額)

【スケジュール】

2021 ~ 2024 年度	2025 年度	2026 年度
	夏	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 第20回 アジア競技大会 運営 (30年) (2025~2054年度) </div>
	開業準備	



【外観イメージ】



愛知から障害者スポーツを盛り上げます

予算額 19,454千円

スポーツ局 競技・施設課
地域・障害者スポーツグループ
内線 3972・2287
(ダイヤルイン) 052-954-7472

愛知から障害者スポーツを盛り上げ、スポーツを活かした共生社会をリードしていくため、有識者や関係団体等の意見を踏まえた新たな取組を進めます。

1 障害者スポーツ推進事業費 14,571千円

○ あいち障害者スポーツ連絡協議会の開催

県、障害者スポーツ団体、経済界、医療、特別支援学校等による連携組織を立ち上げ

○ ポータルサイトの構築（新規）

障害の有無に関わらず誰もがスポーツを楽しむことができる情報交流の場を構築

○ 地域で障害の有無に関わらず誰もが参加できるスポーツプログラムの実施（新規）

総合型地域スポーツクラブを活用し、障害のある方も一緒にスポーツを楽しみ、交流できるプログラムを実施

○ スポーツ指導者への障害者スポーツ勉強会・体験会の実施（新規）

住民へのスポーツ指導・助言を行う地域のスポーツ指導者を、障害者スポーツ推進のキーパーソンとして育成

2 あいちトップアスリート発掘・育成・強化事業費 4,883千円

国際大会等で活躍が期待できる地元選手を発掘・育成する「あいちトップアスリートアカデミー」にパラアスリート部門を新設（新規）



スポーツ大会を活かした地域振興を推進します

予算額 153,504千円

スポーツ局スポーツ振興課
企画・広報グループ
内線 2580・2581
(ダイヤル)052-954-6247

全国・世界に打ち出せるスポーツ大会を招致・育成し、地域の活性化につなげます。

1 あいちスポーツコミッション事業費 98,504千円

地域の関係者と連携したスポーツ大会の招致・育成活動など

[あいちスポーツコミッション構成団体]

県、市町村、スポーツ関連団体、経済団体、観光関連団体、マスメディア、スポーツ大会に関心のある企業・NPOなど

[主な活動内容]

○スポーツ大会に関する情報収集・発信

大会情報の収集・提供や、ウェブサイト・SNS等を活用した大会情報の発信

○スポーツ大会・合宿の招致

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿支援など

○スポーツ大会を活用した地域活性化の促進

「F I A世界ラリー選手権ラリージャパン」*や「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知」、「新城ラリー」などの盛り上げを通じた地域活性化の促進

※F I A世界ラリー選手権ラリージャパン

国際自動車連盟(F I A)が1973年に創設したラリーの最高峰に位置する世界選手権の1戦。2021年は世界で12戦開催され、最終戦を11月に愛知・岐阜で開催。ラリージャパン2021大会は2010年に北海道で開催されて以来、11年ぶりの開催となる。

日程：2021年11月11日(木)～14日(日)

場所：愛・地球博記念公園及び周辺自治体の一般公道・林道・農道

〔開催自治体：名古屋市、岡崎市、豊田市、新城市、長久手市、設楽町、中津川市、恵那市〕

メイン会場：愛・地球博記念公園(モリコロパーク)

サービスパーク：豊田スタジアム

セレモニアルスタート：名古屋市内

2 マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知開催費負担金 55,000千円

世界最大の女子マラソン「名古屋ウィメンズマラソン」や、女子車いすマラソン「名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン」などの開催費に対する負担

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら 東京オリンピック・パラリンピックの盛り上げを図ります

とりまとめ
スポーツ局スポーツ振興課
調整グループ
内線 2421、2422
(ダイヤル)052-954-6459

予算額 331,336千円

オリンピック聖火リレーの実施、パラリンピック聖火フェスティバルの開催及びホストタウン等における新型コロナウイルス感染症対策を支援するとともに、大会を活用したオリンピック・パラリンピック教育を推進します。

東京2020オリンピック聖火リレー愛知県実行委員会負担金 【スポーツ局】 133,090千円

180名以上の聖火ランナーが走行する聖火リレーを実施します。

- 開催日
2021年4月5日（月）、6日（火）の2日間
- ルート
県内15市・20区間
- セレブレーション（各日の最終地点で実施）
4月5日（月）：名古屋市・名古屋城二の丸広場
4月6日（火）：豊田市・豊田スタジアム西イベント広場

東京2020パラリンピック聖火フェスティバル開催費 【スポーツ局】 11,008千円

県内市町村で採火した火を1つに集め「愛知の聖火」とする「集火式」と、「愛知の聖火」を東京に送り出す「出立式」を開催します。

- 開催時期
2021年8月

オリンピック・パラリンピック教育推進事業費【教育委員会】 3,112千円

スポーツの価値や効果の再認識を通じ、国際的な視野を持って世界の平和に貢献できる人材を育成するため、オリンピック・パラリンピック教育を推進します。

- 推進校
県内18校(小学校6校、中学校6校、高校・特別支援6校)

東京オリンピック・パラリンピック競技大会ホストタウン等 新型コロナウイルス感染症対策基金事業費（新規） 【政策企画局】 184,126千円

新たに基金を創設し、ホストタウン及び事前キャンプ地における選手等の受入れに関する新型コロナウイルス感染症対策を実施します。

- 実施内容
 - ・ホストタウン等に来県する選手団等のPCR検査等
 - ・交通・宿泊等に係る感染防止、保健・医療機能強化

<参考：2020年度2月補正>
東京オリンピック・パラリンピック競技大会ホストタウン等
新型コロナウイルス感染症対策基金積立金（新規）
184,070千円

『あいち観光戦略 2021-2023』に基づき、 観光振興施策を強力に推進します

予算額 1,931,033千円

とりまとめ
観光コンベンション局観光振興課
企画グループ
内線 3370・3371
(ダイヤル) 052-954-6353

柱1 あいち「ツウ」リズムの推進	420,085千円	柱3 観光交流拠点としての機能強化	91,376千円
<p>愛知ならではの地域資源を磨き上げ、観光コンテンツとしての付加価値を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいち「ツウ」リズム推進事業費(新規) 12,854千円 ・観光デジタルマーケティング推進事業費 24,656千円 ・産業観光等推進事業費 490千円 ・武将観光情報発信事業費 79,357千円 ・愛知のお城観光推進事業費 11,544千円 ・街道観光推進事業費 15,240千円 ・首都圏・関西圏プロモーション推進事業費 35,618千円 ・観光地域活性化支援事業費 80,840千円 女性をターゲットにした本県の魅力発信 高速道路を活用した誘客促進 幅広い業種との観光プログラム開発 等 ・アジア観光客誘致促進事業費 13,874千円 ・ハート・オブ・ジャパン誘客促進事業費 37,641千円 ・外国人旅行者情報発信強化事業費 18,864千円 ・外国人旅行者誘致強化事業費 26,100千円 ・観光キャンペーン推進事業費負担金 8,146千円 ・愛知観光プラットフォーム推進事業費負担金 45,386千円 ・なごやめし普及促進協議会負担金 4,725千円 ・フィルムコミッション活動支援事業費 4,750千円 		<p>本県の地理的優位性や優れた交通利便性等を生かし、観光交流を促進する機能をさらに強化して、拠点性を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中部国際空港路線誘致促進事業費 12,986千円 ・ジブリパーク周遊観光促進事業費(新規) 72,364千円 ・国際観光推進事業費 6,026千円 	
		柱4 MICE の誘致・開催、Aichi Sky Expo の活用	893,661千円
		<p>地域一体となって、MICE の誘致・開催、スポーツ大会の招致・開催に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県国際展示場管理運営事業費 119,281千円 ・展示会産業振興基金事業費 176,333千円 ・MICE 誘致推進事業費 12,840千円 ・国際観光都市機能整備調査費 94,980千円 ・第20回アジア競技大会推進費 191,367千円 ・あいちスポーツコミッション事業費 98,504千円 ・マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知開催費負担金 55,000千円 ・東京2020オリンピック聖火リレー愛知県実行委員会負担金 133,090千円 ・東京2020パラリンピック聖火フェスティバル開催費 11,008千円 ・高級ホテル立地促進事業費 1,258千円 	
		柱5 持続可能な観光の実現	12,348千円
		<p>経済、社会、環境と調和した持続可能な観光の実現に向けた取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいち観光戦略推進費 12,348千円 	
柱2 受入れ体制の整備・充実	70,540千円	柱6 ウィズコロナ・ポストコロナへの対応	443,023千円
<p>旅行者の県内滞在中の様々な局面で、旅行者の利便性や安全性を向上させる施策を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人旅行者受入環境整備促進事業費 8,540千円 ・観光施設費等補助金 62,000千円 		<p>安全・安心の強化と観光関連産業の再生に向けた取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光事業者等感染症対策支援事業費(新規) 5,756千円 ・観光消費喚起事業費 437,267千円 	

「あいち山村振興ビジョン2025」に基づき、 三河山間地域の振興を強力に進めます

予算額 12,574,962千円

とりまとめ
総務局総務部市町村課
地域振興室山村・離島グループ
内線 2269・2325
(ダイヤル)052-954-6097

【柱1 安全安心で持続可能な地域社会づくり】 10,107,761千円

- 土砂災害対策事業費
- 治山事業費
- へき地教育振興費補助金
- 第3次救急医療施設運営費補助金（ドクターヘリ運営費）
- へき地医療対策費補助金
- 鳥獣被害防止総合対策事業費補助金
- 山村地域鳥獣被害防止対策事業費補助金
- 土地改良事業費
- 造林事業費
- 過疎バス路線維持費補助金
- 山間地域バス運行対策費補助金
- 三河山間地域簡易水道施設整備費補助金
- 指定管理鳥獣捕獲等事業推進費
- 山間市町村振興資金貸付金（新規）
- あいち森と緑づくり人工林整備事業費
- あいち森と緑づくり里山林整備事業費
- 浄化槽設置費補助金 など

【柱2 関係人口の創出・拡大と地元愛の醸成】 295,692千円

- 新城有教館高等学校整備費
- 東三河地域連携教育推進事業費
- 山村振興ビジョン推進費（あいちの山里関係人口創出事業費）
- 三河山間交流居住推進費

【柱3 なりわいを育てる】 1,790,812千円

- 中山間地域等直接支払事業費
- 山間地営農等振興事業費補助金
- 木材生産流通強化推進費
- 次世代林業基盤づくり事業費
- あいちのスマート林業推進事業費
- 林道事業費
- 山村・離島等活性化事業費
（「きてみん三河の山里！」なりわい・ひとづくり事業費）
- あいち森と緑づくり普及啓発事業費 など

【柱4 地域資源のさらなる磨き上げ】 154,665千円

- あいちスポーツコミッション事業費
- 観光施設費等補助金
- 山村過疎対策費
- あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業費

【柱5 新たなライフスタイルへの対応】 226,032千円

- 山村振興ビジョン推進費
（三河山間地域・離島地域の移住促進強化事業費）（新規）
- 山村振興ビジョン推進費
（三河山間地域ワーケーション推進事業費）（新規）
- 森林環境譲与税活用事業費

東三河振興ビジョン関連施策を推進します

～ 地域と一体になって東三河の振興を図ります ～

予算額 1, 923, 876千円

と り ま と め
 総務局総務部市町村課
 地域振興室山村・離島グループ
 内線 2269・2325
 (ダイヤル)052-954-6097

- 東三河振興ビジョン策定費（新規） 4,299千円
 2040年頃の社会経済を展望し、めざす地域の姿と、2030年度までの重点的な施策の方向性を示す、次期「東三河振興ビジョン」を策定
- 東三河振興ビジョン推進費 6,467千円
 次期ビジョンを見据え、新たな広域連携事業である「重点プロジェクト」を立ち上げるとともに、プロジェクトに資する事業を実施
- 東三河振興ビジョンの推進に関する主な施策 1,913,110千円

【東三河の魅力の創造・発信】 254,418千円
 広域観光エリアとしての魅力の向上・発信等による地域内外に誇りうる魅力ある地域づくり

1 東三河「新しい人の流れ」創出事業費	25,948千円
2 東三河関係人口創出・拡大事業費	7,200千円
3 東三河スポーツツーリズム推進事業費	10,568千円
4 あいちスポーツコミッション事業費	15,452千円
5 山村・離島等活性化事業費	76,900千円
6 山村振興ビジョン推進費	65,550千円
7 三河山間交流居住推進費	2,800千円
8 元気な愛知の市町村づくり補助金	50,000千円

【豊かな自然の保全・再生】 57,233千円
 生物多様性の保全や三河湾の環境再生等による人と自然が共生する地域づくり

9 山村地域鳥獣被害防止対策事業費補助金	2,243千円
10 指定管理鳥獣捕獲等事業推進費	42,633千円
11 三河湾環境再生推進費	8,665千円
12 東三河自然再生推進費	3,692千円

【地域産業の革新展開】 45,605千円
 産業を支える人材の育成・確保と起業支援等による力強い産業が展開する地域づくり

13 若年者雇用促進対策費	14,000千円
14 スタートアップ・サテライト支援拠点事業費（新規）	23,150千円
15 東三河地域産業連携推進事業費	4,933千円
16 東三河地域農商工連携商品開発支援事業費	3,522千円

【安心・安全な地域づくり】 165,811千円
 地域医療連携の充実・強化や奥三河の生活基盤の確保等による安心して安全に生活できる地域づくり

17 へき地医療対策費補助金	19,210千円
18 過疎バス路線維持費補助金	86,601千円
19 山間市町村振興資金貸付金（新規）	60,000千円

【誰もが活躍できる地域づくり】 278,539千円
 地域に根ざした教育環境づくり等による誰もが希望を持って活躍できる地域づくり

20 新城有教館高等学校整備費	254,504千円
21 高等学校再編整備費	2,049千円
22 東三河教育プロジェクト推進費	13,298千円
23 へき地教育振興費補助金	844千円
24 あいちグローバル人材育成事業費	4,058千円
25 東三河地域連携教育推進事業費	2,535千円
26 東三河小中高特連携教育推進事業費	1,251千円

【地域を支える社会基盤の整備】 1,111,504千円
 広域交通基盤等の整備や公共交通機関の確保等による産業や暮らしを支える社会基盤の整備

27 中山間地域等直接支払事業費	92,714千円
28 土地改良受託事業費	72,660千円
29 山間地域バス運行対策費補助金	39,557千円
30 一般地域バス運行対策費補助金	64,007千円
31 特定港湾施設整備費	553,000千円
32 三河港港湾計画改訂調査費	144,527千円
33 三河港利用促進・競争力強化事業費	5,039千円
34 三河山間地域簡易水道施設整備費補助金	30,000千円
35 流域下水道建設事業費	110,000千円